

| | |
|-------|----------------|
| 団体の名称 | 特定非営利活動法人 SMSC |
|-------|----------------|

■団体の基本情報

(令和4年2月2日現在)

| | | | |
|-------|-----------|---|------------------|
| 代表者名 | 根本 敏宏 | | |
| 設立年月日 | 平成24年4月4日 | 連絡担当者名 | 事務局 根本治 |
| 連絡先 | 住所 | 茨城県稲敷市曲淵 3-1 | |
| | 電話 | 0299-77-5260 | FAX 0299-77-5261 |
| | E-mail | info@npo-smsc.jp | |
| | URL | http://www.npo-smsc.jp/ | |

■団体の詳細

(令和4年2月2日現在)

| | | | |
|--------|---|---------|--------------------------|
| 会員数 | 17名 | 会員の年齢層 | 20代~60代 |
| 会費等 | 5,000円/年 | 活動日・時間帯 | 月~金(祝日を除く) 8:30~17:30 |
| 主な活動地域 | 稲敷市全域 | | |
| 活動分野 | ・障害福祉サービス 就労移行支援事業 就労継続支援B型事業 計画相談支援事業 児童相談支援事業 共同生活援助事業 ・生活困窮者自立支援サービス 生活困窮者世帯の子どもの学習支援事業 | | |

| | |
|------|---|
| 活動内容 | <p>・障害福祉サービス</p> <p>障害のある方が地域社会で、またはお仕事で、個々の能力を発揮できるようにサポートしています。</p> <p>就労支援事業所「おんらが村」：利用者の働く場として、又は就職へ向けた訓練のため、企業の下請け作業や農作物の生産販売などを行っています。</p> <p>相談支援事業所「まいる」：利用者が地域で自立して生活できるよう医療・福祉など様々な機関と連携して相談を行っています。</p> <p>共同生活援助事業所「サポートシェアハウスいなしき」：利用者が地域で暮らすための住居を提供するとともに、炊事洗濯等のサポートを行っています。</p> <p>生活困窮者自立支援サービス</p> <p>生活困窮者世帯の子ども学習支援事業「てらこむ」：稲敷市より委託を受けて、子どもの貧困対策のため、個々の学習意欲や能力に合わせて勉強やレクリエーションなどの支援を行っています。</p> |
| 活動目的 | <p>すべての人が安心して暮らせる地域社会の実現に寄与することを目的とし、地域の子どもからお年寄りまでそれぞれの抱える課題に関連した福祉サービスと、それらを含めた地域社会のすべての人が交流する場（空間）を提供することで、すべての人が支え合い地域の課題解決に参画していけるようになることを目指しています。</p> |
| 募集情報 | <p>現在、一緒に働いていただける職員を募集しています。</p> <p>求人情報についてはハローワークにて掲載しておりますのでご確認ください。</p> <p>稲敷市在住の方を歓迎いたします。</p> |
| 活動報告 | <p>平成24年4月の設立以降、平成24年7月にサポートシェアハウスいなしき、平成26年7月におんらが村、平成27年4月にまいる、平成29年4月にてらこむをオープンし、病や障害があっても安心して暮らせる地域社会を実現するため活動してきました。その活動の中で、地域社会においての課題は障害にとどまらず、あらゆる課題が存在していたことを知りました。</p> <p>そこで、かねてより、高齢者・障害者・児童など総合的な福祉サービスと地域の様々な人が交流することができる拠点づくりを目指し、廃校となったあずま南小学校の利活用について稲敷市と協議してきましたが、ついに平成31年3月8日に稲敷市と連携協定を結び、旧あずま南小学校を利用することが可能になりました。これにより、「みんなの学校プロジェクト」として地域に住むすべての人を対象にみんなが安心して暮らせる社会の実現に向けて令和元年中のオープンを目指して準備を進めています。</p> |